



／ 宮城 ／ 「防災レシピカレンダー2023」まもなく完成！

昨年春からプロジェクトを開始し、準備を進めてきた防災レシピカレンダーが間もなく完成します。

「食べることはいつでも・誰にとっても必要なこと。このカレンダーをお家にかけていただくことで、日常的に防災が目にとまり、普段からお家にある食材で・カセットコンロで簡単に作れて・災害時にも役立つレシピを普段の食卓のメニューに取り入れていただき、自然と防災力アップにつながれば…」との思いで作成してきました。

作成にあたっては、Food and Smile!(FAS/宮城学院女子大学ボランティアサークル)の皆さんにレシピや防災と食のワンポイントや「食」のおすすめ備蓄品リストを考案いただき、東六郷・東部かあちゃん'ず(仙台市若林区)の皆さんに東日本大震災当時の食に関する経験談や普段の家庭での調理の工夫などをお聞きしました。

準備段階ではFASの皆さんと何度も打ち合わせを行い、東六郷・東部かあちゃん'ずの皆さんにも試作段階のレシピをご試食いただきながら改良を重ねてきました。カレンダーに掲載するメニュー写真もFASのOG・大内美幸さんからアドバイスをいただきながら学生さんたちが撮影しました。

カレンダーの売上の一部は、Food and Smile!&東六郷・東部かあちゃん'ずの活動費として寄付いたします。ご注文方法等の詳細は添付のチラシからQRコードを読み取りのうえご覧ください。またぜひ周りの方にこのカレンダーのことをご紹介いただけましたら幸いです。(菅原)



／ フィリピン ／ ヘアケア&フットスパ研修を実施しました！



フィリピンでは、学校の対面授業の再開、マスクの着用や人が集う集会などに対する規制も少しずつ緩和され、コロナウイルス感染症流行前の環境に少しずつ戻ってきています。10月、保護者を対象にしたヘアケアとフットスパの技術研修を行いました。ヘアカラーやフットマッサージで生計を得ている保護者がトレーナーとなり、自身が学び習得した技術や経験を他の保護者に共有していただきました。



この数年、コロナ禍で保護者同士がじっくり交流する場をなかなか持てずにいましたが、保護者が自身のスキルや強みを共有することで、互いに高め合い、熱心に学ぶ姿がありました。当初の予定時間を大幅に延長し、次回の開催を希望する声があがりました。将来、保護者の生計に繋がっていくように、また、保護者の関係づくりをサポートすることを目指し、第2回の研修を予定しています。(山田)

代表の つづやま

夢や願望を持つことは大切なことだと思っています。しかし、どんなに目標を掲げても、日常の中では、一見地味で単純と思われるようなことをしなければならぬのです。時には「自分は夢に向かっているだろうか、近づいているのだろうか。」と感じて思い悩むことがあるかもしれません。

しかし、望む成果を見出すまでには、やはり地道に話し合いや改善の繰り返しなどの努力が欠かせません。

新型コロナウイルス感染症は世界中を揺るがし続けています。そのような中、私たちはオンラインで4ヶ国ミーティングと各国の取り組みに学ぶ意見交換をするオンライン情報交換の場を設けました。直接会えない中、果たして学び合えるのだろうか、各国の取り組みの工夫や苦労などが伝わり、他のプロジェクトのヒントになるだろうかと思わず不安もありました。

実際には、毎回お互いの取り組みの大切さを知る機会となっており、今後は、直接会うことの期待が高まっています。

各プロジェクトの目標達成は、最初からできるものではありません。地道な努力を通じ一歩一歩の積み重ねがなくてはじめてできるということ改めて感じている所です。